

理研シンポジウムのご案内
「重イオンビーム育種による持続可能な社会や特産品創出の実現」

開催日時：2023年1月19日(木) 13:30～17:35

1月20日(金) 10:00～12:00

場所：国立研究開発法人理化学研究所和光事業所 鈴木梅太郎ホール

(オンライン配信あり)

※新型コロナウイルス感染拡大状況により開催形式が変更となる場合があります。

主催：国立研究開発法人理化学研究所 (イオン育種研究開発室)

2023年1月19日(木)

- 10時30分 加速器施設見学 福西暢尚 (理研・仁科)
- 12時～ ランチタイム
- 13時30分 重イオンビーム育種技術の現状と今後 阿部知子 (理研・仁科)
- 13時50分 ついに発見！ヒロハノマンテマ性決定遺伝子 風間裕介 (福井県立大学)

特別講演

- 14時15分 藻類の「とことんバイオリファイナー」 河野重行 (東京大学)
- 14時50分 RI ビームファクトリー加速器系の現状と高度化 上垣外修一 (理研・仁科)
- 15時25分～15時55分 休憩
- 15時55分 温暖化マーカー変異系統を用いた米粒品質改善因子の探索
田中朋之 (京都大学)
- 16時20分 時計関連遺伝子変異体は小麦の品種改良に利用できる！
村井耕二 (福井県立大学)
- 16時45分 CイオンおよびArイオン照射でイネに生じた変異の比較
森田竜平 (理研・仁科)
- 17時10分 全ゲノム変異解析による重イオン誘発変異のLET・線量依存性
石井公太郎 (量研機構)

2023年1月20日(金)

- 10時00分 Arイオンによるサツマイモの多様化 平野智也 (宮崎大学)
- 10時25分 重イオンビームを用いた長崎県のキク品種改良

- 輪ギク‘白涼’とお盆に咲く3色ギク 久村麻子（長崎県）
- 10時50分 長期貯蔵に適した温州ミカン‘春しずか’の育成 曾根悠介（静岡県）
- 11時15分 福井県のイオンビーム育種-野菜や微生物の新品種 畑下昌範（若エネ研）
- 11時40分～12時 総合討論

[問い合わせおよび参加申込先]

国立研究開発法人理化学研究所 イオン育種研究開発室 生物照射チーム

〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1

ion-breeding@riken.jp、件名：理研シンポジウム参加申込